●水道事業会計

＜令和2年度決算額＞

	収　益　的	資　本　的	備　考
収　　入	12億7,757万円	2億1,714万円	
支　　出	12億1,417万円	7億6,042万円	
差　　引	6,340万円	▲5億4,328万円	

※　資本的収入額が資本的支出額に不足する額 5億4,328万円（資本的収支の差引額）は、損益勘定留保資金などで補てん。

●公共下水道事業会計

＜令和2年度決算額＞

	収　益　的	資　本　的	備　考
収　　入	18億2,823万円	9億180万円	※資本的収入のうち、過年度の支出に係る財源充当額など 7,141万円
支　　出	16億2,129万円	16億5,098万円	
差　　引	2億694万円	▲7億4,918万円	

※　資本的収入額が資本的支出額に不足する額 8億2,059万円（資本的収支の差引額 7億4,918万円と資本的収入のうち、過年度の支出に係る財源充当額など 7,141万円）は、損益勘定留保資金などで補てん。

水道事業・公共下水道事業会計は、民間会社のように、その事業の収入で支出を賄う独立採算の企業会計です。
収益的収支は、人件費や物件費などの毎年必要な経費、資本的収支は、新しい管の敷設などに必要な経費のことです。